

事業所用放課後等デイサービス評価
(職員アンケート)

令和6年 3月

NPO法人新発田市手をつなぐ育成会
かどるあっぷ

事業所用 放課後等デイサービス評価表(職員アンケート)

※「はい」～「分からない」の該当する欄に○をつけてください。

職員数 10名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点
① 環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	7			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特性に配慮した環境づくりに心がけている。スペース的に利用人数が多いと感じる。 ・利用者の人数が多い日は、狭いと感じる。 ・利用人数や活動内容によっては、狭く感じることもあるが、他の部屋等を使い対応されていると思う。 ・ご利用者が15名の日は、思うように動けなかったり、スペースを確保するのが難しく感じる。支援する側にも余裕(←ある程度の)がないと、良い支援にはつながらないと思う。 ・利用定員は10名である。それを超える受け入れをするのであれば、指導訓練室以外の部屋を有効活用するしかない。 ・ご利用人数が多いときや、中高等部の体の大きなご利用者が多いときは狭いと感じる。全体活動も各部屋ごとに担当職員がつき、別々の活動を行ってもよいか、そのようなことができるのか考え中である。 ・活動内容によっては狭く感じる時もあるが、テーブルの配置場所を工夫するなどして、活動できている。
	2	職員の配置数は適切か	6	4			<ul style="list-style-type: none"> ・1人ひとりに目が行き届くように担当が付き手厚い支援を心がけている。 ・個別の支援が多い中で、車の準備・運転と業務が多い。 ・1対1の支援が必要な利用者が多い日は、不足を感じる時がある。 ・利用者の状況によっては(1対1の支援が必要な利用者の多いときなど)身動きがとれない時がある。 ・各職員が担当のご利用者にしっかりと支援されている。 ・ご利用者のご様子やマンツーマンでの支援が多いときは足りないと感じることがある。余裕のある時もあるのでなるべくたくさんのご利用者に関わるようにしている。 ・人数は十分であると思う。利用者の状態により支援度が上がったり、職員の休みが重なったときなど、臨機応変に対応し職員のチームワークと力を感じる。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1			<ul style="list-style-type: none"> ・施設内は配慮されているが、玄関先に屋根があると良い。 ・適切だと思う ・目的をもって建築されていおるので、バリアフリー化の配慮は適切である。 ・施設内は配慮されていると思う。 ・スロープや手すりがあり、段差もないので適切になされていると思う。しかし、気を抜かず、いつでも支えられるように留意していきたい。
② 業務 改善	4	業務改善を進めるために目標を設定し、反省会等の振り返りに広く職員が参画しているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・改善すべき内容は日々話し合い改善している。 ・半年ごとに反省を含めて目標を設定し、支援への意識向上につながっている。 ・広く職員が参画できていると思う。 ・全体会議に参加できそうな日は参加したい。 ・職員一人ひとりが自分の目標を設定し、意識して業務を行っていると思う。半年に一度自分の目標に対しての振り返りも行っている。 ・各自が目標を決めて振り返り反省をして、次回の目標を設定している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートの結果を踏まえて、職員で共有し改善方法を話し合い、すぐに実行している。 ・保護者の皆さんからの意向等はとても参考になり、今後の支援につながる。 ・保護者の方々の意見等を参考に業務改善につなげられていると思う。 ・アンケートを集計し、ホームページに公開しているので、職員も母くできている。そして毎日の打合せの中で話し合い、業務改善につなげている。 ・毎年保護者アンケートを実施し、保護者の意向等を把握して業務改善につなげていると思います。
	6	この評価の結果を事業所の会報や、ホームページ等で公開しているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの集計結果を保護者へ配布し、ホームページで公開している。 ・されている。 ・新発田市手をつなぐ育成会のホームページで公開している。また、保護者へも配布していると思います。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1		6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者はいるが、評価は受けていない。今後検討していく。 ・以前に「外部評価は今のところ行ってない」と聞いたので、現在も行ってないのでは？と思い「いいえ」としたが、常に業務改善を心がけている。 ・外部評価は行ってないと数年前にお聞きしたので、現在も行ってないと思いました。 ・行ってない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点
② 業務 改善	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、全員が何かしらの研修を受けることができた。また研修の内容を職員間で共有している。 ・外部、内部ともに行い、支援につながっている。 ・計画的に研修を行っている。また、 ・事業所内での研修もあると有り難い。 ・コロナが5類となって以降、外部研修もかなり増え、内部、外部共にほぼ全員が研修の機会を確保できていると思う。 ・研修担当職員が、全員外部研修に参加できるように計画を立ててくれている。各職員は復命書によって内容、成果などを報告してくれている。内部研修も充実している。 ・内部研修や外部研修の参加の機会を与えられ、希望できるので有難いです。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との面談で状況や課題を話し合った内容を元に計画を作成している。 ・定期的なアセスメントにより、職員全員で分析し支援計画が作成されていると思う。 ・担当職員が中心となり、話し合い、行っている。 ・毎日の打合せの時には、個々の様子や発達状況を職員間で伝え話し合い、その後ご利用者と保護者のニーズや課題を客観的に分析しアセスメントを行っている。 ・利用者の発達状況を話し合い、確認しながらアセスメントを行って個別支援計画を作成していると思います。
	10	子どもの適応行動(集団に溶け込める能力を行動で分析する)の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2		4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・導入できると適切な支援につながる。 ・標準化された職員全員が見てすぐに分かりやすいものを使用している。 ・提案された活動内容は、他職員と話し合い計画されておりチームで行っていると思います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・特性に合ったやり方で、みんなが活動に参加できるように工夫している。 ・話し合い、意見を出し合い、行っている。 ・職員間で話し合いアイデアを出し合っている。 ・各活動ごとに担当(リーダー)となる職員を決め、他職員が協力し行っている。 ・提案された活動内容は、他職員と話し合い計画されておりチームで行っていると思います。
12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいものを取り入れながら、楽しく活動に参加できるように計画している。 ・月ごとに活動の内容や担当者を替え、楽しめるように工夫している。 ・カレンダーに活動の予定を書き込み、さまざまな活動を行うことができるようにしている。 ・固定化しないように話し合ったり、新しい活動に取り組むなど、工夫されていると思います。 ・集団活動では職員1人1人が様々な分野を担当し、工夫して行われている。 	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点
③ 適切な 支援の 提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・平日は、月ごとに活動内容を変え、長期休暇は外部講師やボランティアさんによる体験学習を多く取り入れている。 ・利用者の無理のないように工夫して支援している。 ・課題を決め設定しているので、支援しやすいが、ご利用者の様子や、その時の状況によっては、変更をした方が良い場合もある。柔軟な思考も大切と思う。 ・課題を決めて設定し支援をしているが、利用者の状況、職員数などで変更されることもあります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	9	1			<ul style="list-style-type: none"> ・特性に合わせてスモールステップで作成している。自立を目標に一人ひとりに応じた計画を立てている。 ・利用者に合わせて活動の計画・支援を行っている。 ・一人ひとりに適した個別支援計画を作成していると思う。 ・集団活動と個別活動を設定しているが、個別活動は利用者の状況等で難しい時もあります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・毎日業務内容を確認し、一人ひとりの課題、注意すべき点を共有している。 ・毎日のミーティングで担当の確認と支援方法の統一し、スムーズに行われている。 ・毎日打合せの時間が決まっているので、よい打合せができています。 ・毎日始業前にミーティングが行われ全員で確認している。 ・打合せでは支援内容や役割分担については確認している。必要があれば事前に職員間でシミュレーションを行っております。
	16	行われた活動や個別の支援について職員間で必ず打ち合わせをして、支援の振り返りを行い気づいた点等を共有しているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの注意点など、振り返り改善できることはすぐ改善していくようにしている。 ・翌日のミーティング時に行っている。 ・支援開始前の毎日の打合せ時に、前日の振り返りを行っている。 ・翌日ではあるが、ミーティング時に行われている。 ・感想、反省の用紙を提出し、他職員の反省の内容も確認し、良い点悪い点も共有できていると思う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			2	<ul style="list-style-type: none"> ・一日の様子と活動内容を記録している。 ・正しく記録している。 ・毎日支援経過の記録を行い、支援の検証、改善につなげている。 ・正しく記録がとられている。 ・その日のご利用者の様子や活動内容を記録し、場合によっては報告や連絡などを行って、支援の検証、改善につなげていると思います。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見通しの必要性を判断しているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なモニタリングに加え、保護者との面談をした上で、見直しをしている。 ・定期的に行っている。 ・モニタリング後、職員間でアセスメントを行い、支援計画の変更が必要か話し合いを行っている。 ・モニタリングを行い、必要がある場合には見直すことがあると思います。 ・不定期ではあるが行われている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点	
	19	ガイドライン(別紙)の総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿った内容で、職員間で共有しながら行っている。 ・常にさまざまな基本活動を念頭に置き、遊びの中からも学ぶことや興味の幅を広げることができるよう支援を行っている。 ・様々な活動の中で、利用者が興味や意欲が持てるように工夫しながら支援を行っていきたい。 	
④ 関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			2	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員から状況を聞き取り、児童発達支援管理責任者が出席している。 ・管理責任者が参画している。 ・児童発達支援管理責任者の方が参画している。 ・その様に思います。 ・ふさわしい者が参画していると思う。 	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・お迎え時に担任の先生から必ず申し送りがあり、情報共有を図っている。 ・情報共有し、適切に行っている。 ・学校から適切に連絡をいただいている。 ・適切に行われていると思う。 ・手紙や電話、場合によっては学校等へ出向いて直接お会いして話をしています。毎付きお便りをお渡ししたり、頂いたりもしている。 	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に主治医からの指示書をいただき、指示書による医療的支援を行っている。 ・主治医、保護者の指示書に沿ってケアが行われていると思う。 ・主治医等、緊急時の連絡先はアセスメントツールに記載されている。 ・主治医の指示書に沿ってケアが行われていると思う。 ・保護者、主治医等と連絡体制を整えていると理解しています。 	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1			3	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は就学前児童の利用がなかったが、ある時は担当相談員を通して情報共有が行われる。 ・現在通われている園等から、就学前の様子を伺ったり、学校とは情報共有や相互理解に努めている。 ・直接または相談支援専門員の方を通して情報提供されていると思う。 ・相談員より情報提供があり、共有した上で契約を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6		1		3	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス事業所等から情報を求められたら、保護者の承諾を得て、情報提供していく。 ・担当相談員と情報を共有し、次へとつなげていると思う。 ・直接または相談支援専門員の方を通して情報共有されていると思う。 ・担当相談員を通しての事が多いようだ。 ・関係者会議等で情報を共有し利用者本人の状況をお伝えしていると思います。 ・現在通われている園等から就学前の様子を伺ったり、学校とは情報共有や相互理解に努めている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点
④ 関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センター(ひまわり学園)、子ども発達相談室や発達障害者支援センター(ライズ＝はまぐみ内)等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の計画はあったが、日程の調整がつかず開催しなかった。 ・研修があるときは参加している。 ・研修があれば参加しています。 ・研修等には参加しているが、連携についてはよく分かりません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか		1	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・講演や教育支援センターで、障がいの無い子どもたちと関わることはある。 ・交流を持つことで、お互いにやさしい気持ちや思いやりの心を育て合うことができたと思うが、なかなか難しい。高齢者の方との交流ができたと思う。 ・交流がないのが現実である。交流を持つことでお互い得られることもあるが、難しい面もある。 ・いろいろな感染症が流行するなどあり、交流は持っていないが、散歩・公園・お出かけなどで”あいさつ”を交わす事は多い。
	27	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	6		1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・児童部会に参加し、職員に報告している。 ・児童発達支援管理責任者の方が参画している。 ・自立支援協議会、児童部会等へ参加している。
⑤ 保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や面談の時など状況に応じて、話し合いをしている。話しやすい雰囲気づくりに心掛けている。 ・送り迎えの時に、保護者の方に利用の様子をお伝えしている。(良かった所を伝えるように心がけている。) ・連絡ノートや送迎時に保護者の方へ状況をお伝えしている。保護者の方もノート等で様子を伝えてくれている。 ・送迎の時、様子をお伝えし、お家での様子などもお聞きしてくることが多い。連絡ノートでもやりとりできている。 ・連絡ノートや必要があれば保護者に直接お伝えしている。保護者からも直接お知らせいただいで共通理解に努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して研修会や講演会等の情報を提供しているか	8		1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に案内をお配りしている。 ・毎月のおたよりでお知らせしている。 ・研修会、講演会等の情報があつたときにはお知らせしている。 ・連絡ノートと一緒に研修会、講演会情報を入れ、提供している。 ・案内のチラシを配布したり、毎月の「おたより」に掲載される事もある。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に分かりやすく説明している。 ・契約時にお話されている。 ・契約時にお伝えをして、内容が変更になったときにはその都度改定した内容をお伝えしている。 ・契約時や面談時に行われているようです。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点
⑤ 保護者への 説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の中で随時相談に応じている。 ・送り迎えの時に保護者の方との会話を大切にしている。 ・どんなことにも耳を傾け、自分では分からないことは、担当職員に連絡を行い、保護者の方への丁寧な対応を心掛けている。 ・どんなことにも耳を傾け、その都度上司にも報告や相談を行っている。 ・送りの時(利用者によってはお迎え時)、面談時に保護者の方との会話を大事にしていると思います。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情があった場合、迅速かつ適切に対応するよう努めている。また、社内で共有し再発防止につなげる。 ・適切に対応していると思う。 ・迅速かつ適切に対応されていると思う。 ・苦情受付の職員と苦情解決の職員が迅速かつ適切に対応している。 ・直接お聞きしたときはもちろんであるが、何事にも些細なことも上司に報告や相談をして適切に対応している。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、ご利用者の様子をお便りでお知らせしている。 ・毎月のおたよりを発信している。 ・毎月の「おたより」、インスタで日々の活動や行事等について紹介されている。 ・その月の活動内容をカラー写真のお便りで配布し、喜んでいただいている様である。
	34	個人情報に十分注意しているか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ファイル、配布物、写真の取扱いに注意し、職員には守秘義務を遵守するよう、常に話している。 ・取り扱いに十分注意している。 ・個人情報が記載されている書類は重要書類の棚に保管されている。 ・十分に注意されている。 ・個人情報に関しては細心の注意を意識している。氏名、文章、住所等の他、職場外でも口外することのないように心得ている。
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達がしやすいように配慮をしているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい伝達方法を工夫したり、伝わる方法を利用者や保護者に合わせるようにしている。 ・利用者の特性に合った方法を話し合い工夫をしている。 ・個々の状態に応じて、ゆっくりと余裕を持って対応している。 ・障がいの特性に合った方法を職員間で話し合い、工夫されていると思う。 ・利用者はもちろん、保護者の方と接する時は、お話がしやすいような雰囲気に関わるようにしている。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・育成会の主催の研修会やお便りを幅広く発信している。 ・長期休み時に外部講師や地域の方をお招きしている。 ・コロナの影響もあるが、現在は行われていない様である。しかし、地域の理解も感じられ、開かれた事業運営を図っていると思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	1			未回答1 ・内部研修等で職員にマニュアルを周知し、定期的に訓練も実施している。 ・職員研修や訓練を定期的に行っている。 ・職員にはマニュアルを基に内部研修を行い周知し、訓練も行われているが、保護者の方には周知されていないと思われる。 ・職場研修もあり、マニュアルが配布されて周知に努めている。保護者にも契約時には説明がなされていると思います。
⑥ 非常時の対応	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10				・定期的に防災訓練を行っている。 ・定期的に訓練を行っている。 ・年間避難訓練計画を立てて、その都度起案書を作成し、訓練を行っている。 ・年間の避難訓練を立てその都度起案書が作成され、役割が決められ実施されている。 ・年間計画にもとづいて定期的に訓練を行っている。
	39	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしているか	9	1			・障害者虐待防止法の研修を年1回行っている。 ・毎年内部研修が行われている。 ・毎年「虐待・拘束」の内部研修を行っている。 ・内部や外部でも虐待や拘束の研修があり、資料等も参考にしています。
	40	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9			1	・内部研修を行い、職員に周知している。 ・看護師と情報共有し、連携している。 ・事前面談時に服薬や、発作等々状況を詳細に確認されている。 ・アセスメントツールでの確認と、毎日の職員間打合わせでのご利用者の状況の連絡によって確認している。 ・必要な時には口頭や文章等で確認し合い、職員間での共通理解にも努めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	8			2	・身体拘束は行わない。支援の仕方などは共通理解を図っている。 ・必要と思われる利用者には、保護者に承諾を得て個別支援計画に記載し、実施時の記録も行われている。必要が幕なったときは解除されている。 ・個別支援計画に記載されたものを毎日確認している。 ・保護者より承諾を頂いて了解を得た上で個別支援計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		1	未回答1 ・契約時、保護者より聞き取りをし、職員間で情報共有している。 ・アレルギーの有無をリストアップされている。 ・医師から指示書をいただいていないご利用者もいるが、保護者の方から詳しく状況をお伝えしていただき、アセスメントツールに記載している。緊張感をもって対応している。 ・医師の指示がある場合には、保護者の方と連絡を密に取りながら対応しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点・課題や改善すべき点
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10				<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に提出し、共有している。 ・作成し回覧されている。 ・定期的に集計し検討されている。 ・作成し、回覧し、共有している。 ・ヒヤリハットを提出し、全員で共通理解に努め事故防止につながるよう心掛けています。
		回答数 428	335	25	24	44	
		%	78.3	5.8	5.6	10.3	

【自由記載】

- ・今年度から、ご自宅までお送りすることで、保護者の方とのコミュニケーションが減ったことが残念に思う。これまで同様お送りした際は、丁寧な説明を心がけ、親身対応していきたい。
- ・職員の得意分野を支援に活かして、チームで特色ある放デイを作っていきたい。
- ・入職して1年がたとうとしている。支援で分からないときは、先輩の職員の方々に質問し、アドバイスをいただき、ありがたく思っています。保育園保育士の時とは違い、支援は初めなどで戸惑いも多く、助けてもらっています。
- ・今後とも利用者の立場に立って支援するように心掛け、一緒に楽しめる活動を考えたり、居心地の良い環境を整えられるように努めて参ります。
- ・ご利用者の前で忙しさ、イライラ感が見えないように、どんな時も笑顔で余裕をもって支援をしていきたいと思います。ご利用者と一緒に楽しむことを心掛け、居心地の良い環境の中で、良い支援を提供していきたいと思います。
- ・各利用者に対して、対応方法等含め様々な工夫・取り組みが行われていて、とても積極的な雰囲気がある職場であると思います。
- ・食物アレルギーのあるご利用者は、別室で食事やおやつを食べる配慮をした方が良いと思う。(命に係わることなので、以前勤めていた保育園では徹底していました)